

2023年12月19日

【安全性評価研究会 第29回 冬のセミナー開催のご案内】(第2報)
～次世代モダリティ - 標的タンパク質分解誘導剤開発への挑戦～

第29回安全性評価研究会 冬のセミナーを開催いたします。

近年、遺伝子治療薬、細胞治療薬、あるいは mRNA ワクチンの開発に加え、アンメットメディカルニーズに応えられるよう新規モダリティの開発が急速に進められています。本セミナーでは、多様なモダリティの中から標的タンパク質分解誘導剤(Targeted Protein Degradator; TPD)を取り上げ、開発事例や安全性評価方法を中心にプログラムを構成いたしました。講演の最後には、会場のみなさまと講師の先生方が次世代医薬品(TPD)について学び討論できるように、パネルディスカッションを設けました。ご講演や総合討論から得られた情報・知識がみなさまの日々の業務における挑戦の一助となれば、幸いです。

ご興味、ご関心のある方は奮ってご参加ください。

1. 日時:2024年2月3日(土)12時30分～17時00分
2. 場所:住友ファーマ株式会社 大阪研究所(大阪府大阪市此花区春日出中 3-1-98)
3. セミナー参加費:
会員:2,000円、非会員:6,000円
4. セミナー終了後に情報交換会を企画しています。
情報交換会参加費: 会員・非会員一律: 4,000円(現地支払い)
5. 参加申し込み: 申し込み期限 2024年1月25日(木)
6. 申込み方法
以下の URL へアクセスし「参加登録はこちら」ボタンから申込み画面へ進み、必要事項を入力の上、申込みをお願いします。
https://tanigaku.jp/winter_2024/
問い合わせ先: office@tanigaku.jp
7. プログラム(変更が生じる可能性のあることをご了承ください)

開会の挨拶、事務局連絡

幹事長 宮脇 出

- 1) タンパク質分解医薬の開発動向と安全性評価に関する考察 12:40 ～ 13:30
井上 貴雄 先生(国立医薬品食品衛生研究所)
- 2) Considerations for the Nonclinical Safety Assessment of Targeted Protein Degradators (TPDs/Protacs の開発についての困りごと) 13:30 ～ 14:20
Dr. William Proctor (GSK)

3) タンパク質分解医薬品の開発～レナリドミド及びポマリドミドを事例として～

14:35 ～ 15:15

棚治 隆史 先生(ブリストル・マイヤーズ スクイブ)

4) Protac/TPD の安全性評価フロー確立に向けた取り組み

15:15 ～ 15:55

今岡 尚子 先生(第一三共)

5) 毒性質問箱(パネルディスカッション)

15:55 ～ 16:40

編集企画委員会

閉会の挨拶

副幹事長 南谷 賢一郎

以上